

学校だより

令和5年4月13日 市川市立第六中学校 校長植木昭貴

穏やかな春の季節を迎え、令和5年度が始まりました。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。 今年度、校長として着任いたしました 植木 昭貴(うえき あきたか)です。どうぞよろしくお願いいたします。

すでにご案内しましたとおり、年度末の人事異動により13名の教職員が転出し、新たに育児休業からの復帰者を含め13名を新たに迎えました。4月7日に行われた着任式では、在校生(新2、3年生)に温かく迎えられ、着任職員一同、安心と喜びを感じることができました。また、12日に行われた入学式では208名の新入生を迎え、全校生徒589名による新たなスタートが切られました。

新しい年度や中学校生活のスタートを迎えるにあたり、生徒には以下のことを話しました。

- I やりがいをもって頑張れるものを見つけてほしい
- 2 他人のことを理解し大切にできる人になってほしい
- 3 無理をしない、不安なことや心配なことがあれば我慢せず友達や大人に相談してほしい

節目となるこの時期だからこそ、なりたい自分をイメージし、新たな一歩を踏み出す機会としてほしいと願っています。 ※下の写真は入学式のものです。





【学校教育目標について】

本校は昭和34年に開校した、今年度で64年目を迎える伝統ある学校です。生徒達は素直で優しく、様々な ことに前向きに取り組むことができる学校です。

《学校教育目標》

やさしくたくましい人間に成長しよう「優」「逞」

《学校運営重点》

- ・生徒一人ひとりを大切にし、誰もが温かい信頼関係で結ばれている学校をつくる
- ・和をもって支えあい、教育活動に邁進する教職員集団をつくる
- ・家庭・地域と連携して、命を大切にし、安全・安心な教育環境をつくる

≪めざす生徒像≫

- ・自分の考えを持ち、進んで自分を高めていこうと努力する生徒
- ・優しい心と健やかな身体を備え、人と強調し、相手を思いやることができる生徒 《めざす教員像》
- ・先々を見据え、教育環境や社会の変化に適切に対応することができる教職員
- ・一人ひとりの違いを理解し、対話を大切に、生徒の活動意欲を高めていける教職員
- ・教育への情熱を持ち、協力し合い、明るく健康で教育の本質を貫徹できる教職員



《具体的方策》

[確かな学力]

・授業の向上を図る(学びを深める授業づくり、課題解決、個別指導の充実、研修)

「豊かな心〕

・生徒の自己有用感を育む(生徒活躍の場、道徳教育の充実、あいさつ、いじめ防止)

・基本的生活習慣の確立(生徒会活動の充実、防災・安全教育、体育・食育の充実)

[信頼される開かれた学校]

- ・価値・地域との連携(情報公開、情報提供、学校公開、学校評価、意見聴取)
- ・学校運営協議会の充実(学校運営との一体化)

上記の目標を掲げ、生徒・保護者の皆様・教職員・地域の方々が一体となり、より良い学校を目指していきたいと 思います。よろしくお願いします。

【教育課程・最終下校時刻について】※**今年度より変わります!**

本市では、特に中学校における生徒及び教職員の負担軽減に向け、教育課程の工夫や在校時間について 見直しを図るよう教育委員会より求められています。そこで本校は、週2時間行っていた「総合的な学習の時間」 を分割し、「夕帯タイム」として帰りの会の前に取り入れ、週における50分単位の授業を29時間から27時間と しました。夕帯タイムは、授業として計画に基づいて実施していきます。(朝自習はなくなります。)

また、清掃は5時間授業日のみ実施とします。部活動は「市川市学校部活動の運営方針」に定められている 「平日2時間程度」の活動時間を踏まえ、今年度より終業時刻及び最終下校時刻を下記のように変更しました。

≪帰りの会終了時刻≫

《最終下校時刻》

○月·木·金曜日(5時間授業)→15:00

○4月~9月 →17:30

○火·水曜日 (6時間授業)→15:45

○10月~3月→17:00

最終下校時刻については、市内全中学校においてこの時間で統一されることになりました。お子様や教職員 の負担を軽減させることで、本来の教育活動が充実するよう努めていきます。ご理解をお願いいたします。

なお、市川市では、令和5年4月より教職員の退勤時刻における指標が定められ、勤務時間を超える場合で も、原則19時までとされています。

【マスクの着用について】

令和5年3月、厚生労働省よりマスクの着用についての考え方が見直しされ、「個人の判断に委ねることを基 本とする。」に改められました。学校においては4月1日から適用されていますが、今のところ多くの生徒は様子 をうかがいながらマスクを着用して過ごしています。

ここ数年間マスクの着用が定着していたため、マスクを外すことに不安や抵抗を感じる生徒もいると思います が、学校では感染リスクを軽減できない場合を除いて、生徒達にマスクの脱着を強要することがないよう配慮し ていきます。

【保護者の皆様へ】

保護者の皆様と学校の関係は、お子様のより良い成長を目指すため、連携を図りながらそれぞれの立場か ら支えていくべきものであると思います。そのためには相互理解のもと、協力体制を図っていくことが大切です。 時には学校側の指導に疑問をお持ちになることもあるかもしれません。そのようなときは、お子様のよりよい 教育環境を維持していくためにも、ご不明な点がございましたら遠慮なく学校職員にお問い合わせください。

学校としましても、各種おたよりやホームページ、オープンスクール等で情報を積極的に発信してまいります。 ぜひご覧ください。